

堺市周辺に人が定住し始めたのは旧石器時代のころ。市内の遺跡からは、約1万年前の打製石器や、縄文時代の土器・石器、弥生時代の銅鐸・土器などが発掘されています。4～5世紀には大和朝廷が成立しましたが、堺には仁徳天皇陵古墳をはじめ、100数基から成る百舌鳥古墳群が造られました。

平安時代、この地が摂津・河内・和泉の3国の境に位置しているところから「さかい」と呼ばれるようになりました。

鎌倉時代には漁港として発達し、その後西日本の海運の拠点として発展。

そして戦国時代、堺は貿易港として黄金の時代を迎えます。この時代、堺は、対明貿易や南蛮貿易など海外との交流拠点として発展しました。当時の堺は世界でも珍しい環濠都市を形成し、自治都市として繁栄しました。

明治以後、近代工業の発展、人口の増大、市域の拡大、交通の発達など、急速に近代化が進み、今日も力強い発展を続けています。

ものの始まりなんでも堺

堺音頭で「もののはじまり なんでも堺 三味も小唄もみな堺♪」と歌われているように、堺で始まったものがたくさんあります。



「種子島」と呼ばれた火縄銃

鉄砲

種子島に鉄砲が伝えられてすぐ堺の商人・橘屋又三郎が堺で鉄砲の製法を学んで帰ったのが始まりと言われています

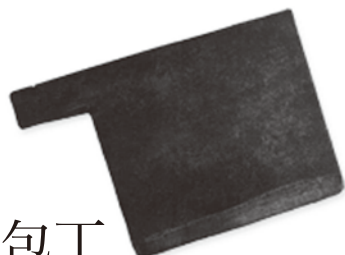
庶民の乗り物第一号として普及した「ガタクリ車」



自転車

明治30年代の堺で輸入した自転車を貸し出し大人気だったそうです。車体は木、車輪は鉄でガタガタ走りました。鉄砲鍛冶の技術を活かして自転車を修理し、やがて製造も始めました。

「堺極印」のタバコ包丁



タバコ包丁

16世紀に伝えられたタバコの葉をきぎむ包丁で江戸時代には幕府が「堺極」のレッテルで品質を保証しました

木造洋式燈台

点灯機器はフランス製ですが明治10年に市民の寄付で日本の大工や石工が建てたものです



旧堺燈台

私鉄—阪堺鉄道

「官営鉄道」しかない明治18年、民間の力で阪堺鉄道ができ後に南海鉄道になりました



阪堺鉄道開業時の「和歌号」

堺ゆかりの人々



千利休



河川慧海



与謝野晶子

堺の歴史

原始〜弥生…明治〜大正〜昭和〜平成

〈時代〉		
旧石器	南花田遺跡で石器が多数出土。	
縄文	四ツ池・草部などの遺跡から縄文時代の石器・土器が出土。	
弥生	四ツ池遺跡から土器・竪穴住居跡などが出土。	
	浜寺昭和町・下田町・高尾付近・家原寺町付近・陶器北付近から銅鐸が出土。	
古墳	仁徳天皇陵(大仙陵古墳)・履中天皇陵などの古墳が造られる。	
	陶邑(すえむら)で須恵器が盛んに作られる。	
飛鳥・藤原	646年(大化2年) 堺は摂津と河内の国に属す。	
	704年(大宝4年) 行基が家原寺を開く。	
奈良	740年(天平12年) 大鳥・和泉・日根郡を河内の国に合併。	
	757年(天平宝字元年) 大鳥・和泉・日根郡をもって和泉の国をおく。	
平安	935年(承平5年) 紀貫之の『土佐日記』に「いしづ」の名がみられる。	
	1045年(寛徳2年) この年までに藤原定頼の歌集に「さか井」の名がみられる。	
鎌倉	このころ、桜井神社拜殿(国宝)ができる。	
	1325年(正中2年) 堺北荘、最勝光院領と記される。	
南北朝	1336年(建武3年) 堺北荘が住吉神社の領地となる。	
室町	1399年(応永6年) 足利義満が堺の大内義弘を攻める。	
	堺の民家一万戸が焼けたと伝える。	
戦国	1476年(文明8年) 堺商人の遣明船が出発する。	
	このころ、会合衆が自治を行う。	
	1550年(天文19年) 宣教師フランシスコ＝ザビエルが堺に来る。	
	1564年(永禄7年) 宣教師ルイス＝フロイスが堺に来る。	
安土桃山	1577年(天正5年) 織田信長、堺を視察する。	
	1586年(天正14年) 豊臣秀吉により環濠の堀が埋められる。	
	1600年(慶長5年) 徳川家康、堺に奉行所を置く。	
	オランダ船リーフデ号が堺に来る。	
江戸	1604年(慶長9年) 堺商人の朱印船が許される。	
	1615年(慶長20年) 大坂夏の陣で堺が焼かれる。	
	1704年(元禄17年) 新大和川が付けられる。	
	1810年(文化7年) 堺港が造りかえられる(現堺旧港)。	
明治	1868年(明治元年) 堺県がおかれる。	
	1877年(明治10年) 大浜に木造洋式灯台が建てられる。	
	1881年(明治14年) 堺県が大阪府に合併される。	
	1885年(明治18年) 民間鉄道として初めて、阪堺鉄道(現南海線)の難波(大阪)―大和川間が開通する。	
	1889年(明治22年) 市制施行・初の市会が宿院小学校で開かれる。	
	1895年(明治28年) 摂津、河内、和泉の三つの国境に発達した都市という意味で、市の字を三つ組み合わせた市章が制定される。	
	1903年(明治36年) 大浜に水族館ができる。	
大正	1912年(大正元年) 阪堺軌道(現阪堺線)が全通する。	
	1913年(大正2年) 大浜潮湯が開業し、少女歌劇でにぎわう。	
	1922年(大正11年) 民間航空として初めて、堺―四国間の定期航空が始まる。	
昭和	1945年(昭和20年) 空襲で市街の大半が焼ける。	
	1958年(昭和33年) 臨海工業地帯の造成が始まる。	
	1966年(昭和41年) 泉北ニュータウン着工。	
平成	1989年(平成元年) 市制100周年。	
	オランダフェスティバル'89大阪(ダッハらんど)開催。	
	1996年(平成8年) 中核市に移行する。	
	2000年(平成12年) 世界民族芸能祭(ワッショイ!2000)開催。	
	2006年(平成18年) 政令指定都市に移行する。	